

Express5800/100 シリーズ

Vector Engine 搭載時の注意事項

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。Express5800/100 シリーズに Vector Engine(略：VE)カードを搭載する際は、以下の点に注意して運用していただくようお願い申し上げます。

1. 本体装置の冷却設定値の変更について

本製品を安全にご利用いただくには本体装置の冷却設定を変更する必要があります。本体装置の工場出荷設定では Vector Engine カードの性能を十分に発揮することができなくなる場合がございますので、必ず本体装置における冷却設定値を確認していただき、変更いただくようお願い申し上げます。

1.1 対象

■Vector Engine カード

N コード	品名
NA5210-20BP	V e c t o r E n g i n e T y p e 2 0 B - P
NA5220-20BA	V e c t o r E n g i n e T y p e 2 0 B - A

■本体装置

モデル名
Express5800/R120h-2M (3rd-Gen)
Express5800/T120h (3rd-Gen)

1.2 本体装置の冷却機能設定値

Vector Engine の性能を最大限発揮するために、本体装置の FAN 設定を最大冷却に設定する必要があります。設定方法として、システムユーティリティ、もしくは iLO5 からの二種類の方法があります。

■冷却機能設定値

本体装置 モデル名	搭載 VE に適した本体装置の冷却設定値	
	NA5210-20BP	NA5220-20BA
Express5800/R120h-2M (3rd-Gen)	Maximum Cooling	(未サポート)
Express5800/T120h (3rd-Gen)	(未サポート)	Increased Cooling

1.2.1 システムユーティリティによる設定

システムユーティリティを起動し、下記の設定を変更します。詳細手順についてはメンテナンスガイドの「2 章 便利な機能」→「1.システムユーティリティ」をご参照ください。

System Configuration

- BIOS/Platform Configuration (RBSU)
 - Advanced Options メニュー
 - Fan and Thermal Options メニュー
 - Thermal Configuration
 - 規定値から'Maximum Cooling'に変更 (R120h-2M の場合)
 - 規定値から'Increased Cooling'に変更 (T120h の場合)

1.2.2 iLO5 による設定

システム管理用 LSI である iLO5 を利用して装置の設定を変更します。基本的な操作については、それぞれの本体装置のユーザズガイドをご参照ください。

1. iLO5 の UI にログインし、「電源 & 温度」→「ファン」→「編集」の順番に選択

The screenshot shows the NEC iLO5 web interface. The left sidebar contains the following menu items: 情報, システム情報, ファームウェア & OSソフトウェア, iLO連携, リモートコンソール & メディア, **電力 & 温度** (highlighted with a red box and circled 2), パフォーマンス, iLO専用ネットワークポート, iLO共有ネットワークポート, 管理, セキュリティ, マネジメント, ライフサイクル管理. The top header shows the title '電力 & 温度 - ファン情報' and a tab 'ファン' (highlighted with a red box and circled 1). The main content area displays a summary of fan status and a table of fan details.

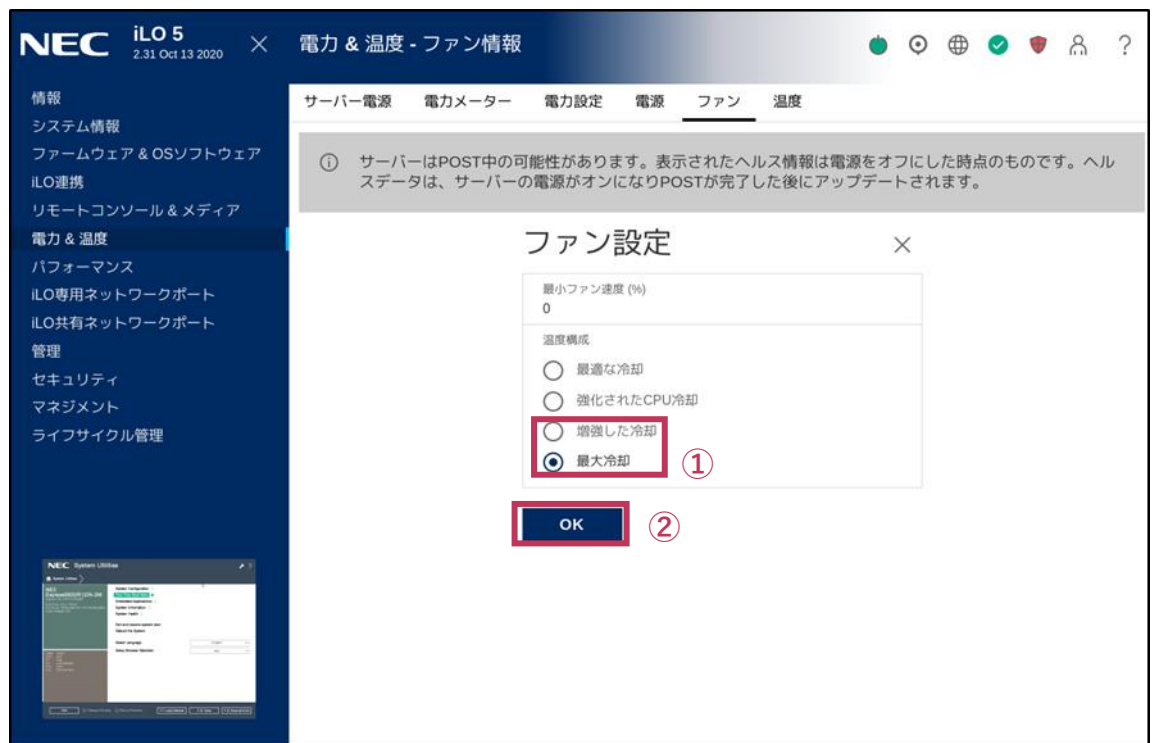
概要 (Summary) - (3) indicates the edit icon:

- ① サーバーはPOST中の可能性があります。表示されたヘルス情報は電源をオフにした時点のものです。ヘルスデータは、サーバーの電源がオンになりPOSTが完了した後にアップデートされます。
- 全体のステータス: OK
- 冗長性: OK
- 最小ファン速度: 0%
- 温度構成: 最大冷却

ファン (Fan) Table:

ファン	位置	冗長化	ステータス	速度
ファン 1	システム	はい	OK	100%
ファン 2	システム	はい	OK	100%
ファン 3	システム	はい	OK	100%
ファン 4	システム	はい	OK	100%
ファン 5	システム	はい	OK	100%
ファン 6	システム	はい	OK	100%

2. 本体装置に応じて、ファン設定「最大冷却」もしくは「増強した冷却」を選択し、「OK」をクリック



本体装置のメンテナンスガイドやユーザーズガイドは、「NEC サポートポータル」からご参照いただけます。

- ① 「NEC サポートポータル」の「ハードウェア」ページより、「型番・モデル名から探す」にお入りください。

<http://www.support.nec.co.jp/HWSearchByNumber.aspx>

- ② 型番・またはモデル名を入力し、製品ごとのページに入ります。
(モデル名：R120h-2M (3rd-Gen)、もしくは、T120h (3rd-Gen))
- ③ 「製品マニュアル」を選択して「ユーザーズガイド」を選びます。
- ④ 表示された Web サイト上から、スタートアップガイド、ユーザガイド、メンテナンスガイドなどを参照・ダウンロードすることができます。

1.3 本体装置の設置環境について

Express5800/R120h-2M(3rd-Gen)に Vector Engine を搭載する場合には、サーバ本体の設置環境温度を 30°C以下にすることを推奨します。

また、冷却設定値を[Maximum Cooling]にすることから、騒音が非常に大きくなります。オフィスフロアでの設置は適さないため、ご注意ください。

Express5800/T120h(3rd-Gen)に Vector Engine を搭載する場合には、冷却設定値を[Increased Cooling]にすることから、騒音が大きくなります。オフィスフロアに設置する場合には、ご注意ください。

1.4 スロットリングについて

Vector Engine カードには、Vector Engine 高負荷時に発熱量を抑制するために動作クロックを下げる「スロットリング機能」が備わっています。動作環境や Vector Engine 負荷状況により本機能が作動し、一時的に性能が低下する場合がありますが、故障などの問題ではありません。

2. Vector Engine の搭載・取外し手順について

Express5800/R120h-2M (3rd-Gen)ユーザズガイドの 2 章 準備から 1.18 GPU コンピューティングカードをご参考ください。

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&id=3170102354>

Express5800/T120h (3rd-Gen)ユーザズガイドの 2 章 準備から 1.15 PCI ボードをご参考ください。

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&id=3170102402>

3. サポートサービス

3.1 Vector Engine の無償保証

Vector Engine は、NEC からの出荷日を起点に、3 年間の無償パーツ保証が付属しています。無償保証期間の内容は、下記サイトをご覧ください。

<https://jpn.nec.com/hpc/sxauroratsubasa/support/index.html?>

保証期間内、通常の使用中に Vector Engine が故障した場合は、

<https://www.fielding.co.jp/form/index02.html>

にある[Web による修理受付はこちらから]=>[サーバ・その他の修理依頼はこちらから]より修理のお申し込みをお客様自身で行っていただき、故障した Vector Engine を窓口へ送付(送料はお客様負担)いただくと、代品を当社より無償で送付(返送用の送料は当社)いたします。修理のお申し込みは、Vector Engine の故障と判明してから、お申込みください。

3.2 Vector Engine のオンサイト保守サービス

オンサイト保守サービスにつきましては、ご購入されたNEC・NECグループ担当営業、販売店にお問い合わせください。

4. Vector Engine の不具合が発生した場合の対応

オンサイト保守サービスの契約を締結されている場合とそうでない場合で対応が異なります。

4.1 保守契約を締結されていない場合

Vector Engine の動作に不具合が見られた際に、その原因が Vector Engine の HW 故障に起因するものであるかどうかを判断する切り分け手順書を、NEC Aurora Forum のサイトで公開しています。本手順書に従って、お客様自身で障害の切り分けをお願いいたします。無償保証期間内で Vector Engine の故障と判断された場合は、3.1 に記載のある Web 修理障害受付で修理をお申込みください。

切り分け手順書：

https://www.hpc.nec/documents/guide/pdfs/Investigation_guide_for_VE_System_Trouble_J.pdf

なお、Vector Engine の搭載・取外し手順については、先に記載されている「2 Vector Engine の搭載・取外し手順について」をご参照ください。

4.2 保守契約を締結されている場合

お客様自身で障害を切り分ける必要はございません。保守契約ユーザ専用コールセンターでの障害受付後、オンサイトで保守員が障害の切り分け・交換を行います。ログの採取は、事前にお客様での実施をお願いいたします。ログの採取方法は下記をご参照ください。

LOG 採取手順：

https://www.hpc.nec/documents/guide/pdfs/log_collection.pdf

5. 本件に関するお問い合わせ

① 購入・納期・保守など販売に関わるお問い合わせ

お問い合わせ先 AI プラットフォーム事業部 Aurora グループ(拡販 G)

ML info@hpc.jp.nec.com

② 切り分け手順・ログ採取方法など技術的な内容のお問い合わせ

お問い合わせ先 AI プラットフォーム事業部 Aurora グループ(サポート窓口)

ML customer-support@hpc.jp.nec.com